

平成 30 年度 第 6 回公立大学法人公立小松大学教育研究審議会 議事概要

1 日時 平成 30 年 9 月 12 日（水）13 時 25 分～14 時 50 分

2 場所 中央キャンパス 2 階会議室

3 出席者

山本委員（議長）、横川委員、木村^繁委員、北岡委員、岩田委員、真田委員、
木村^春委員、酒井委員、徳田委員、盛田委員
（オブザーバー参加：石田理事長）

4 議事

(1) 議事概要の確認

議長より、平成 30 年度第 5 回教育研究評議会（7 月 11 日開催）議事要旨の確認があり、承認された。

(2) 審議事項

① 新たな認証評価機関の活用について

議長より、資料 1 に基づき、新たな評価機関「公立大学改革支援・評価研究センター（以下、センター）」の設置について説明があり、（一社）公立大学協会のアンケート照会に対しては、本学としてセンター会員への加入の意向あり、評価事務への参加は難しいと回答することで、了承された。

② 平成 31 年度入試（推薦入試、社会人入試）募集要項について

横川委員（教育企画委員長）より、資料 2 に基づき、平成 31 年度入試（推薦入試、社会人入試）募集要項について説明があり、審議の結果、承認された。

(3) 報告事項

① 科目等履修生及び聴講生の入学資格等について

横川委員及び酒井学生課長より、資料 3 に基づき、学則第 43 条、44 条に定められている科目等履修生の入学に関する詳細な要件を定める旨説明があった。

② 第 1 回シーズ・ニューズマッチングシンポジウムの開催について

真田委員（地域連携推進センター長）より、資料 4 に基づき、開催内容と申込状況について説明があった。議長より、特に第 4 分科会（国際文化交流学科）に

については、プレゼンテーションの内容から、行政や地域の関係団体等へ参加を呼びかけるよう事務局へ要望があった。

③ 研究シーズ集・教育要覧の作成について

木村繁委員（研究社会連携委員長）より、シーズ集の作成経過について報告があった。

④ ウェブサイトのリニューアルについて

事務局より、資料6に基づき、ウェブサイトのリニューアル公開を9月中に実施する旨の報告があった。カリキュラムマップの早期掲載などについて意見交換がなされた。

⑤ 平成30年度公立大学協会東海・北陸地区協議会の報告

議長より、8月29日に開催された公立大学協会東海・北陸地区協議会について報告があった。

⑥ 評価室ヒアリングについて

議長より、年度計画の進捗管理のための「進捗管理シート」の作成依頼と、評価室によるヒアリングを実施する旨伝えられた。盛田委員より、進捗管理シートの実績部分は、事務の軽減化も考慮し、業務実績報告書と項目をできるだけ統一してはどうかとの提案があり、報告事項やとりまとめ方法などについて、再度検討することとなった。

(4) その他

科研費の積極的な獲得に向け、参考となる解説本を全教員に配付することが報告された。

また、第5回審議会で見解のあった、大雨などの休講措置の判断基準設置の進捗状況について問い合わせがあり、詳細な想定は難しいが、大学としての指針を作成することとなった。

次回開催予定 第7回教育研究審議会 日時：10月10日（水）13時30分から